

## 第 15 回 講義内容

2023/1/23

## お知らせ

- レポート課題（第 3 回）を出しています。課題は、第 13 回講義時にプリントを配布しました。提出期限は 1 月 30 日 (月) 22:59 です。

## 配布物

- |                            |        |                       |
|----------------------------|--------|-----------------------|
| ● 15_Physics_contents.pdf  | このファイル | Google classroom, web |
| ● 15_Physics_Viewgraph.pdf | スライド   | Google classroom, web |
- 月曜朝に配布します。

## 講義内容（予定）

- §7.1 原子核と放射線
- §7.2 核反応
- §7.3 人体に対する放射線の影響

## 本日の復習課題例

こんなことを観たり、調べたり、考えてもらったら面白いかな、という程度のおまけ。

- 原子核融合反応と原子核分裂反応。それぞれが生じる原因と応用例

## 本講義 辞世の一首

今年度も、コロナ感染症の影響で、たいへんな一年でしたね。皆さんと一度も顔も合わせずに初めから最後まで講義を行うことになるとは予想を超える展開でした。大学事務室より、来年度も本講義のオファーをいただきました。丸 3 年のオンラインを経て、今年の 9 月から再び教室にて講義をする予定です。

私自身が学生の時に受けた講義を思い出してみても、何を学んだかというようなことはほとんど記憶になく、XX 教授がこんな余談をしていた、とか、こんな駄洒落を言った、こんな言い方で説明した、というような思い出の方が鮮明です。オンライン型の講義で、そういった部分がなくなってしまうのは味気ないと思い、あえてリアルタイムで 90 分間話し続けるスタイルを貫いてきました。お付き合いいただいた学生さんありがとう。（もちろん録画で追いついてくれた学生さんもありがとう）。

私の担当している物理の内容は、10 年も経つと古くなってしまいう話もあります。でもそれほどの科目も同じでしょう。大学で学ぶのは、「学び方」だと思います。これからも（卒業後も）、頭を使うことを惜しまずに、学ぶことに喜びを感じる時間を大切に過ごしてってください。

<オンライン リアルタイムにこだわれど 学生ほとんどオンデマンド>  
 <誰もいぬ部屋でいきなり話し出し なにごとかと不思議がる犬>  
 <画面見て語りかけども無反応 暖簾に腕押し 糠に釘>  
 <学生の回答知ってほっとする きちんと話が伝わっていたと>  
 <グーグルが剽窃判定アップ配布 コピペしている学生注意>  
 <いつの日か笑って語れる日を想い 気持ち切り替え がまんがまん>  
 <大学で習ったことは忘れても 思い出すのは講義の雑談>  
 <大学で習ったことは忘れても 身についたはず 学ぶ方法>